

令和5年度シビックテック普及啓発事業 「データ分析で見通す将来」の開催について

本市では、オープンデータを活用し、地域課題の解決や地域の活性化、「市民目線」の行政サービスの提供、シビックテック（※）の普及啓発を図る取り組みを推進しています。

本年度は、浜松聖星高等学校の生徒を対象とした講座「データ分析で見通す将来」を開催します。高校生が将来に抱えている漠然とした不安をデータ分析によって明確化するとともに、そのプロセスを通して参加生徒にデータ分析の有用性を体験してもらいます。

※シビックテック … シビック（市民）とテクノロジー（技術）を掛け合わせた造語。
市民がテクノロジーを活用して地域課題の解決を目指す取り組み。

記

1 タイトル：「データ分析で見通す将来」

2 開催日時及び概要：

プログラム	開催日時	内容
Day1 (実施済み)	令和6年1月20日（土） 10：45～12：30	・オープンデータの概要説明 ・課題や分析対象となる仮説設定 ・必要なオープンデータの調査
Day2	令和6年1月26日（金） 15：45～16：35	・データの準備 ・因果関係、相関関係を見つけ出す ・分析結果を評価する ・発表&講評

3 参加者：浜松聖星高等学校 情報II 選択生徒
(普通科高2年生：男子8名、女子5名 計13名)

4 会場：浜松聖星高等学校

※当日会場にお越しになりましたら、事務室に取材の旨をお伝えください

5 講師：総務省地域情報化アドバイザー
一般社団法人シビックテック・ラボ 代表理事 市川 博之 氏

6 その他

■講師紹介

一般社団法人シビックテック・ラボ 代表理事 市川 博之 氏

<ご経歴>

開発エンジニア、コンサルティングファームを経て現在、東京、東海地方（静岡県）を中心に活動。これまで関東、東海、関西地方の地域情報化に携わる。東京造形大学の特任教授としてデザインを教える傍ら、自治体への ICT コンサルティング・オープンデータ利活用や、市川電産 CEO・一般社団法人シビックテック・ラボ代表理事として民間企業への IT システム全般のコンサルティング・開発・情報利活用研修を開催。

<携わられた地域の情報化実績>

◎官民協働サービス（オープンデータ・ビッグデータ）

- ・庁内データ利活用研修としてデータアカデミー事業を実施
- ・静岡県の自治体でオープンデータ研修、オープンデータ公開支援を実施 など

◎スマートシティ（街づくり）

- ・静岡県の自治体でスマートシティの講演
- ・静岡県裾野市での SDCC 構想の支援働き方改革/DX
- ・業務改革のコンサルティングや、都庁・袋井市・藤沢市への DX 研修 など

他、実績多数 詳細は一般社団法人シビックテック・ラボHP（右記QR）にて



■シビックテック普及啓発事業について

地域課題の解決や地域の活性化、「市民目線」の行政サービスの提供に向けた「シビックテック」の普及啓発を図る取り組みとして令和3年度から実施。

【令和3年度】

- ・タイトル：「デジタルシティズンシップワークショップ」
- ・参加者：浜松西高等学校科学部員 8名
- ・運営：一般社団法人 Code for Japan

【令和4年度】

- ・タイトル：「オープンデータ利活用セミナー」
- ・参加者：静岡大学・静岡文化芸術大学の学生 25名
- ・講師：合同会社長目 代表社員 小川 英幸 氏

■お問合せ先

<浜松市>

広聴広報課報道グループ

TEL：053-457-2021

Email：hodo-g@city.hamamatsu.shizuoka.jp

<浜松聖星高等学校>

情報科

TEL：053-454-5376

Email：sonokawa-kaori@hamamatsu-seisei.jp